

いの町

土佐和紙の町
清流仁淀川とともに歩む



毎年5月に清流仁淀川を住民が製作した紙のこいのぼりが悠然と泳ぐ。紙の町の町ならではの風物詩である。

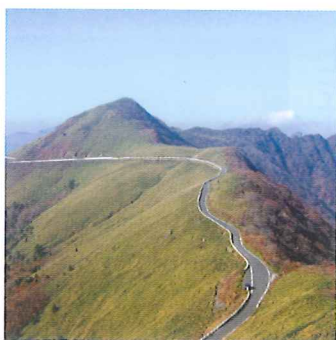
【問い合わせ先】

いの町産業経済課 TEL088-893-1115



【問い合わせ先】

いの町紙の博物館 TEL088-893-0886



いの町道瓶ヶ森線(UFOライン)全長約17kmの山の稜線に沿って走る瓶ヶ森線

【問い合わせ先】

いの町本川総合支所産業建設課 TEL088-869-2115

土佐和紙の発祥地として知られ、緑豊かな山間を仁淀川が流れる美しい風景の中に、土佐和紙の伝統は息づいている。土佐和紙の魅力は息づいているほか、5月のGWには「不織布」という紙製品で作られたこいのぼりを仁淀川の水中に泳がせる「仁淀川紙のこいのぼり」も開催。町民、事業者、行政が一体となって豊かな自然と伝統を守り続けるいの町は、土佐和紙そのものように美しくやさしい町である。



1400年の歴史を持つ土佐和紙は、種類の豊富さと品質の良さが特徴。館内では「伝統的技法「流し漉き」による実演と紙漉き体験を実施している。

豊かな自然と心に出会えるまち

西日本最高峰石鎚山の望める瓶ヶ森線

標高13000×17000メートルの尾根筋を走る眺望自慢のドライブコースは、別名「UFOライン」。春はツツジ、夏は新緑、秋は紅葉と四季折々の美しい風景が楽しめる。眼前には西日本最高峰石鎚山の姿も望める。

DATA

総人口 26,174人
世帯数 11,049世帯
面積 471.71km²
人口密度 56人/km²

